

(4) 防災対策と利用の問題

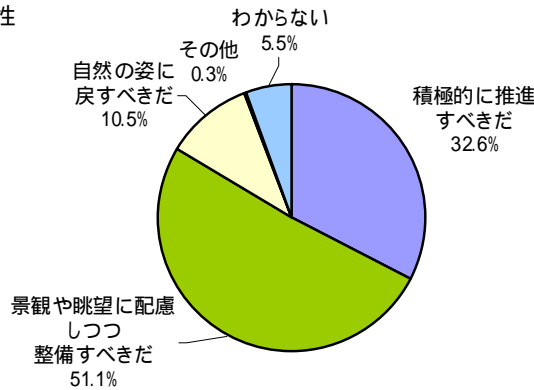
海岸構造物によるレジャー利用への影響

1. 海岸構造物によるレジャー利用への影響

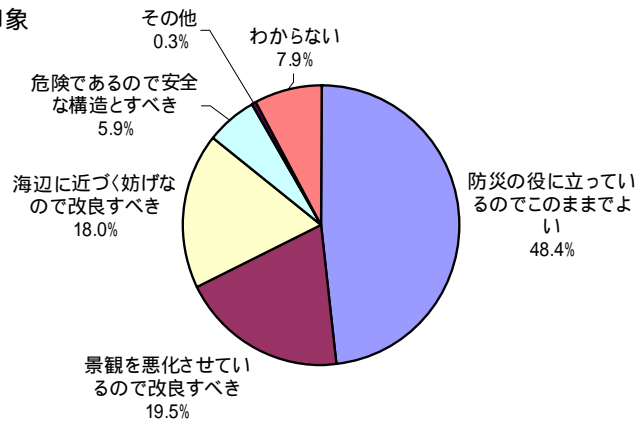
「海辺ニーズに関する世論調査（2000年）」より抜粋

- ・ 防災施設の必要性については、「景観や眺望に配慮しつつ整備すべき」という意見が半数を占めている。

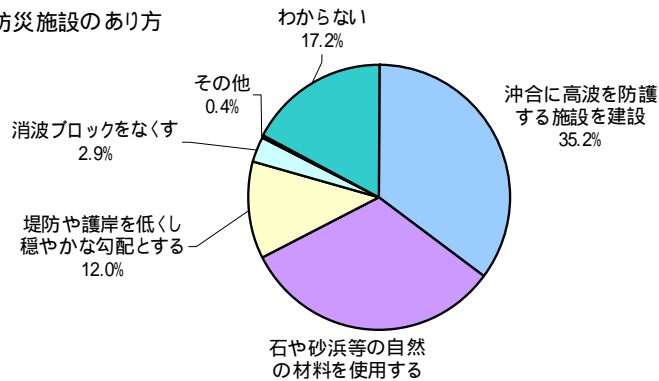
防災施設の必要性



防災施設の印象



今後の防災施設のあり方



有効回収数(率): 3541人(70.8%)

護岸、離岸堤等の整備による景観の悪化

1. 護岸、離岸堤の整備による景観の悪化

(国民の二 - ズ調査結果より)

【主な意見】

- ・防波堤や離岸堤、護岸、消波ブロック等の人工構造物により砂浜が減少し、景観が悪化。
- ・白砂青松で親しまれた日本の美しい海岸風景が消えてきている。
- ・事業採択時に地元との合意が形成されていない。

【意見の抜粋】

- ・島国の日本でありながら、我が国の海岸線には寂しさと大きな不安を感じざるを得ません。海外のコーストラインはどうしてあんなに美しく見えるのでしょうか・・・？それは人工的な構造物が海岸線及び海水域に入っていないからです。持って生まれたありのままの姿、あるいは極力、それに近い状態で海岸線が自然のままに営みを続けているからこそ、それゆえに美しく映えるのでしょうか。日本の海岸線は、そのほとんどに手が加えられてしまい、本来の美しさを欠くしてしまいました。手を加える事により、海水域や生態系にも大きな影響を与えてしまっているはずです。これ以上乱開発及び、ムダな公共事業はやめて欲しいと思います。
- ・海岸自体が地域特性がない、鳴き砂があるのなら、白砂があるのなら、香りのある砂（香の砂）、保全施設の色、周辺の風景（海岸一体としての）等、国土保全が第一義であるが、単調でない海岸風景（場）があってもいいのでは。
- ・海や海辺における事象について、国交省において海辺における各種事業をみると「防災」を最優先にして環境や生活のし易さなど快適環境の創造に欠けていると長年思っています。例えば、白砂の海辺にテトラポットの山、生活と海辺を遮断する数メートルもの防潮堤など、海辺に住む、生活している意見ならばしかたはないが、海辺を生活から切り離れた、又は景観無視の対応をさけてほしい。

1. 護岸、離岸堤の整備による景観の悪化

(国民の二 - ズ調査結果より)

【主な意見】

- ・防波堤や離岸堤、護岸、消波ブロック等の人工構造物により砂浜が減少し、景観が悪化。
- ・白砂青松で親しまれた日本の美しい海岸風景が消えてきている。
- ・事業採択時に地元との合意が形成されていない。

【意見の抜粋】

- ・島国の日本でありながら、我が国の海岸線には寂しさと大きな不安を感じざるを得ません。海外のコーストラインはどうしてあんなに美しく見えるのでしょうか・・・？それは人工的な構造物が海岸線及び海水域に入っていないからです。持って生まれたありのままの姿、あるいは極力、それに近い状態で海岸線が自然のままに営みを続けているからこそ、それゆえに美しく映えるのでしょうか。日本の海岸線は、そのほとんどに手が加えられてしまい、本来の美しさを欠くしてしまいました。手を加える事により、海水域や生態系にも大きな影響を与えてしまっているはずで、これ以上乱開発及び、ムダな公共事業はやめて欲しいと思います。
- ・海岸自体が地域特性がない、鳴き砂があるのなら、白砂があるのなら、香りのある砂(香の砂)、保全施設の色、周辺の風景(海岸一体としての)等、国土保全が第一義であるが、単調でない海岸風景(場)があってもいいのでは。
- ・海や海辺における事象について、国交省において海辺における各種事業をみると「防災」を最優先にして環境や生活のし易さなど快適環境の創造に欠けていると長年思っています。例えば、白砂の海辺にテトラポットの山、生活と海辺を遮断する数メートルもの防潮堤など、海辺に住む、生活している意見ならばしかたはないが、海辺を生活から切り離れた、又は景観無視の対応をさけてほしい。